

挑戦、その先へ。

T&D 保険グループ

2027年 3 月期 第1四半期決算のお知らせ

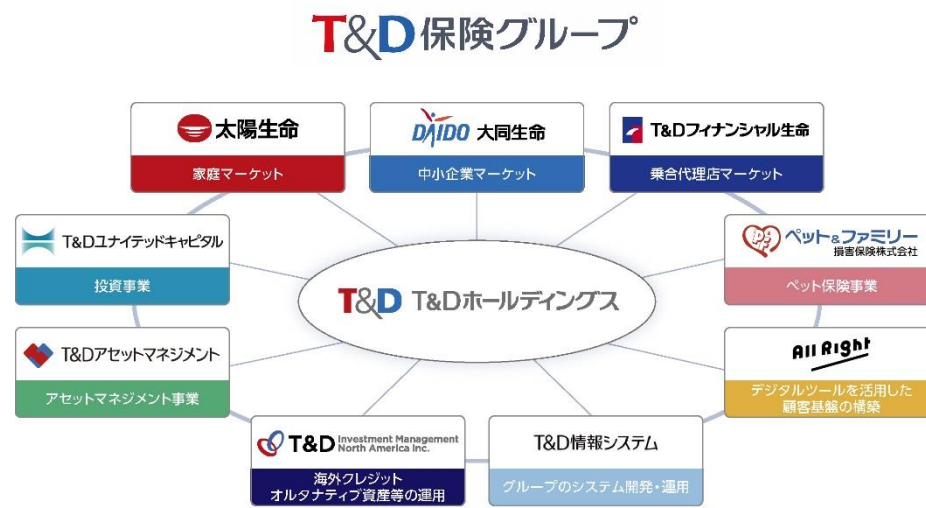
株式会社 T&D ホールディングス
(コード番号 8795 東証プライム)

2026 年 8 月 7 日

TRY&DISCOVER

目次・グループストラクチャー

決算のポイント	P. 2
1. 収益関係	P. 3
2. グループEV・新契約価値	P. 4
3. 健全性指標	P. 5
4. 契約業績	P. 6
5. 保険料等収入・基礎利益	P. 7
6. 生保3社の主要ポイント	P. 8
7. クローズドブック事業（TDUC連結）	P. 11
8. その他の事業ポートフォリオ	P. 12
9. 業績予想・株主還元	P. 13
参考	P. 14



＜本資料における用語の定義＞

- 【 連 結 】 T & Dホールディングス連結
- 【 3 社合算 】 生命保険会社 3 社
(太陽生命・大同生命・T D F 生命) の単純合算
- 【 太陽生命 】 太陽生命保険
- 【 大同生命 】 大同生命保険
- 【 T D F 生命 】 T & Dフィナンシャル生命保険
- 【 T D U C 】 T & Dユナイテッドキャピタル
- 【 T D A M 】 T & Dアセットマネジメント
- 【 P & F 】 ペット&ファミリー損害保険

＜注意事項＞

- ・本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。

決算のポイント

- グループ修正利益は532億円。前年同期から増加し、通期業績予想（1,720億円）に対し 31.0%と順調な進捗。
- 国内生命保険事業は、利息配当金等収入の増加等により、基礎利益が前年同期から20.9%増加。

	項目	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比	主な増減要因
グループ 連結	グループ修正利益	394億円	532 億円	+ 35.0%	国内生命保険会社における利息配当金等収入 および有価証券売却損益の増加等。
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	373億円	422 億円	+ 13.3%	
国内生命 保険事業	新契約年換算保険料	643億円	522 億円	△18.8%	銀行窓販チャネルの販売量減少等。
	保有契約年換算保険料	17,518億円 (26/3末)	17,540 億円 (26/6末)	+ 0.1% (前年度末比)	
	保険料等収入	7,148億円	6,432 億円	△10.0%	
	基礎利益	473億円	572 億円	+ 20.9%	利息配当金等収入の増加および為替ヘッジコストの減少等。
	修正利益（3社合算）	394億円	503 億円	+ 27.7%	国内生命保険会社における利息配当金等収入 および有価証券売却損益の増加等。
クローズド ブック事業	修正利益 （TDUC連結）	13億円	38 億円	+ 183.6%	欧州生命保険関連会社の損益取込による増加 等。
株主還元	年間配当	（26/3期実績） 130.0円(1株当たり)	（27/3期予想） 164.0 円(1株当たり)	自己株式取得	300 億円（上限）実施予定 7月末時点で約179億円実施済

1. 収益関係

- グループ修正利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、国内生命保険会社における利息配当金等収入および有価証券売却損益の増加等により、前年同期から増加。

■ グループ修正利益

(億円)

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
グループ修正利益	394	532	+35.0%

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益

(億円)

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
連結	373	422	+13.3%

【参考】グループ修正利益とは

- ・株主還元の原資やグループの経営実態を表す当社独自の指標です。
具体的には、親会社株主に帰属する当期純利益から以下の項目を調整して作成しています。
 - ①市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益（フォーティテュード社における一時的な評価性損益や市場価格調整（MVA）に関連する評価性の損益等）
 - ②負債内部留保の超過繰入（戻入）額
 - ③事業再編に伴う一過性の損益（売却損益、のれん償却額等）
- なお、一部の海外関連会社については、現地会計基準に基づく利益をグループ修正利益に加算しています。

2. グループ E V ・ 新契約価値

- グループ E V は、新契約価値の積み上げおよび内外株価の上昇等により、前年度末から増加。
- 今期に販売した保険契約（転換契約を含む）から将来生じる利益を現在価値に換算した新契約価値は、販売量の減少等により、前年同期から減少。

■ E V

(億円)

	26/3末	26/6末	前年度末比
T & D 保険グループ全体 (グループ E V)	42,386	43,910	+3.6%
うち太陽生命	11,594	11,867	+2.4%
うち大同生命	28,457	29,373	+3.2%
うち T D F 生命	1,846	1,981	+7.3%

■ 新契約価値

(億円)

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
3 社合算	472	408	△ 13.4%
太陽生命	98	67	△ 31.6%
大同生命	340	314	△ 7.6%
T D F 生命	33	26	△ 20.0%

【参考】E V とは

- ・ 生命保険会社の企業価値を評価する指標の一つ「E V（エンベディッド・バリュー）」は、「貸借対照表の純資産に、価格変動準備金・危険準備金等の内部留保、時価評価されていない資産の含み損益等を加えた純資産価値」と「現時点で保有している契約から将来見込まれる利益の現在価値」を合計したもの。

3. 健全性指標

- 内部管理モデルに基づき算出したグループのE S Rは、内外株価上昇によるサープラスの増加等により、前年度末から増加し、十分な健全性を維持。

■ E S R（内部管理モデル）

	26/3末	26/6末	前年度末差
連結	222%	229%	+ 7pt

【参考】E S R（内部管理モデル）とは

- 内部管理モデルに基づくE S R（Economic Solvency Ratio）は、経済価値ベースの健全性指標として当社グループが導入している指標で、当社グループのリスク特性を踏まえて構築した内部管理モデルに基づき算出しています。経済価値ベースの純資産（サープラス）を、内部管理モデルを用いて定量化したリスク量（エコノミック・キャピタル）で割ることで算出しています。なお、ソルベンシー・マージン比率とは異なります。
- 当社グループでは、従前より内部管理モデルのE S Rに基づき、財務の健全性、資本の十分性の確保を図る等、経営判断の指標の一つとしております。

4. 契約業績

- 新契約年換算保険料は、銀行窓販チャネルの販売量減少等により、前年同期から減少。
- 保有契約年換算保険料は、前年度末と同水準で推移。

■ 新契約年換算保険料※1

(億円)

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
3 社合算	643	522	△ 18.8%
うち第三分野	118	98	△ 17.0%
太陽生命	149	86	△ 42.5%
うち第三分野	57	44	△ 22.9%
大同生命	199	192	△ 3.4%
うち第三分野	60	53	△ 11.0%
T D F 生命	294	243	△ 17.2%
うち第三分野	0	0	△ 49.4%

■ 保有契約年換算保険料※1

(億円)

	26/3末	26/6末	前年度末比
3 社合算	17,518	17,540	+0.1%
うち第三分野	3,199	3,212	+0.4%
太陽生命	5,469	5,320	△ 2.7%
うち第三分野	1,466	1,471	+0.3%
大同生命	8,196	8,189	△ 0.1%
うち第三分野	1,638	1,647	+0.5%
T D F 生命	3,852	4,030	+4.6%
うち第三分野	95	94	△ 0.4%

【参考】各社の契約業績指標※1（各社の経営目標にあわせて設定している経営指標）

(億円)

	太陽生命			大同生命			T D F 生命		
	主要業績年換算保険料※2			契約高※3			年換算保険料		
新契約業績	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
	60	54	△ 10.9%	13,378	13,251	△ 1.0%	294	243	△ 17.2%
保有契約業績	26/3末	26/6末	前年度末比	26/3末	26/6末	前年度末比	26/3末	26/6末	前年度末比
	1,711	1,714	+0.2%	473,360	473,862	+0.1%	3,852	4,030	+4.6%

※1 契約業績指標は、個人保険・個人年金保険の合計。また、新契約業績には、転換による純増加を含む。

※2 太陽生命の経営指標で、年換算保険料のうち主に保障部分の合計。

※3 大同生命の経営指標で、個人保険・個人年金保険の契約高に第三分野（医療・介護・就業不能等）の保障金額を加算した指標。

5. 保険料等収入・基礎利益

- 保険料等収入は、銀行窓販チャネルの販売量減少等により、前年同期から減少。
- 基礎利益は、利息配当金等収入の増加および為替ヘッジコストの減少等により、前年同期から増加。

■ 保険料等収入

(億円)

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
3社合算	7,148	6,432	△10.0%
太陽生命	2,936	2,109	△28.2%
大同生命	2,050	2,039	△0.5%
T D F 生命	2,162	2,283	+5.6%

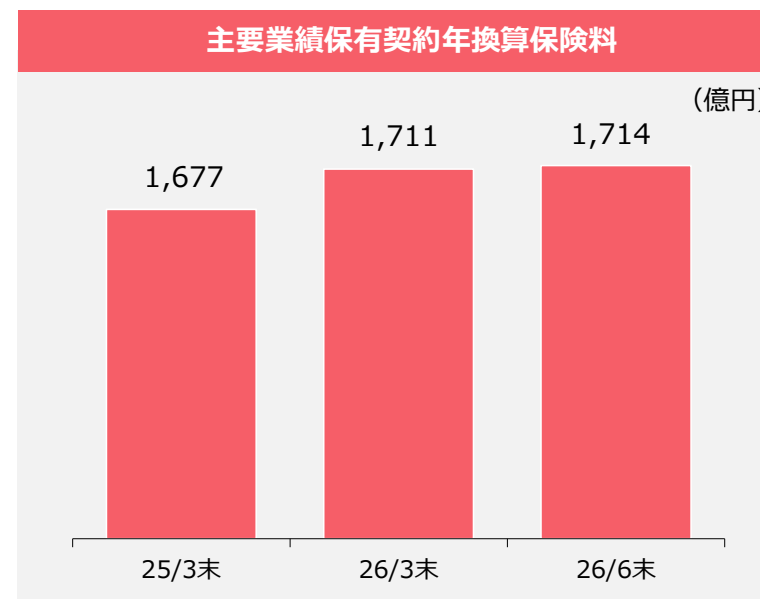
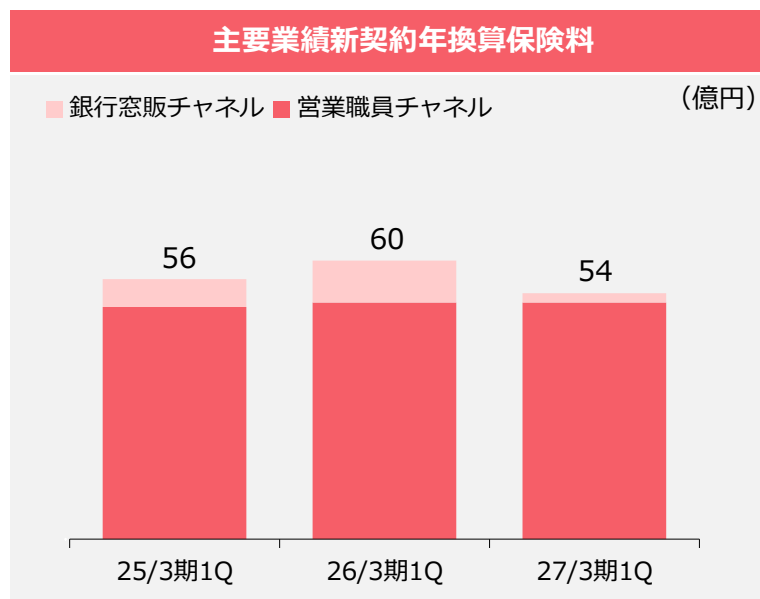
■ 基礎利益

(億円)

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
3社合算	473	572	+20.9%
太陽生命	226	239	+5.8%
大同生命	240	313	+30.4%
T D F 生命	6	19	+204.3%

6. 生保3社の主要ポイント（太陽生命）

- 主要業績新契約年換算保険料※は前年同期から減少、主要業績保有契約年換算保険料※は前年度末から増加。

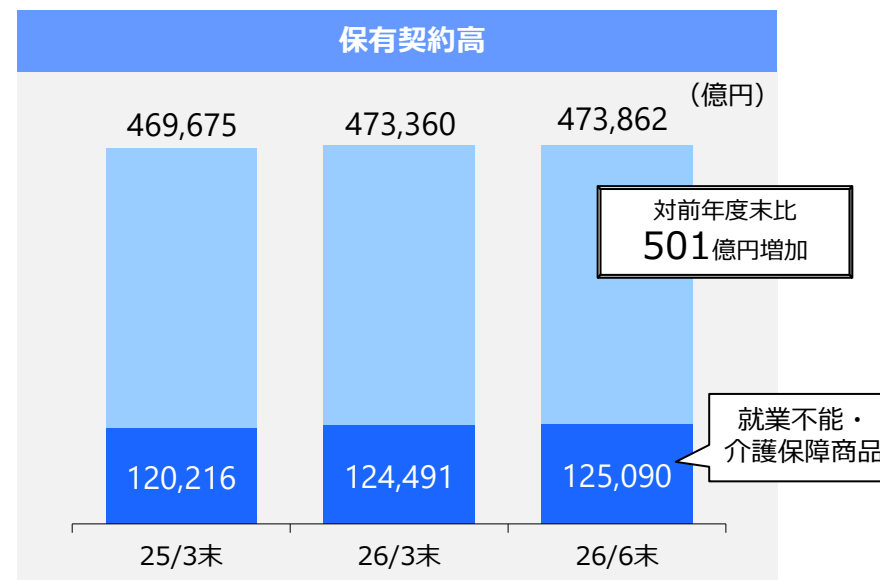
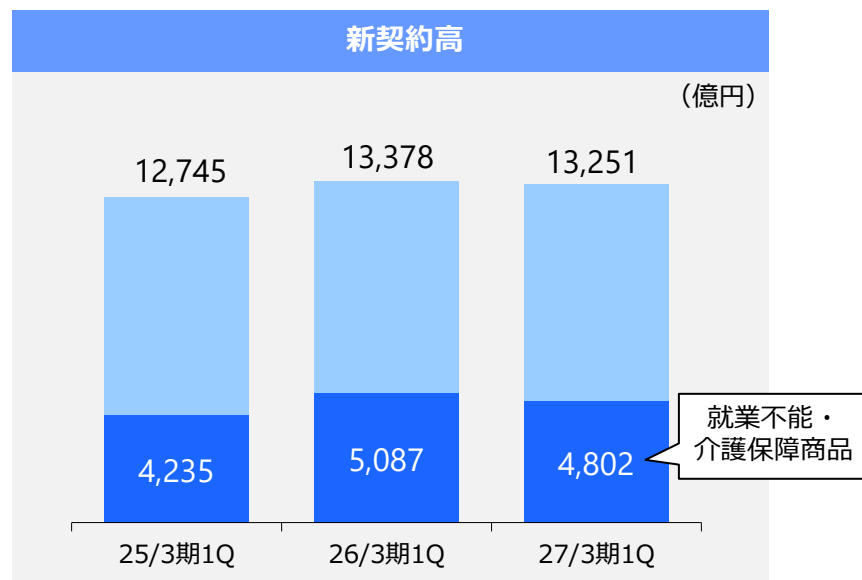


- 「主要業績新契約年換算保険料」は、営業職員チャンネルでは支社ライフカウンセラーによる営業支援業務の拡大や支社組織の見直しによるマネジメント力の強化によって新契約業績が堅調に推移したものの、銀行窓販チャンネルの販売量減少により、全体として前年同期から減少。
- 「主要業績保有契約年換算保険料」は、営業職員チャンネルにおいて新契約業績が堅調に推移したこと等により、前年度末から増加。

※ 太陽生命の経営指標で、年換算保険料のうち主に保障部分の合計。
(太陽生命では金利上昇等の経済環境の変化を捉えた商品の導入を背景として、27/3期より従来の保障性年換算保険料に貯蓄系商品の保障部分等を加算した業績管理指標を設定)

6. 生保3社の主要ポイント（大同生命）

- 新契約高は好調であった前年同期並みの水準を確保、保有契約高は前年度末から増加。

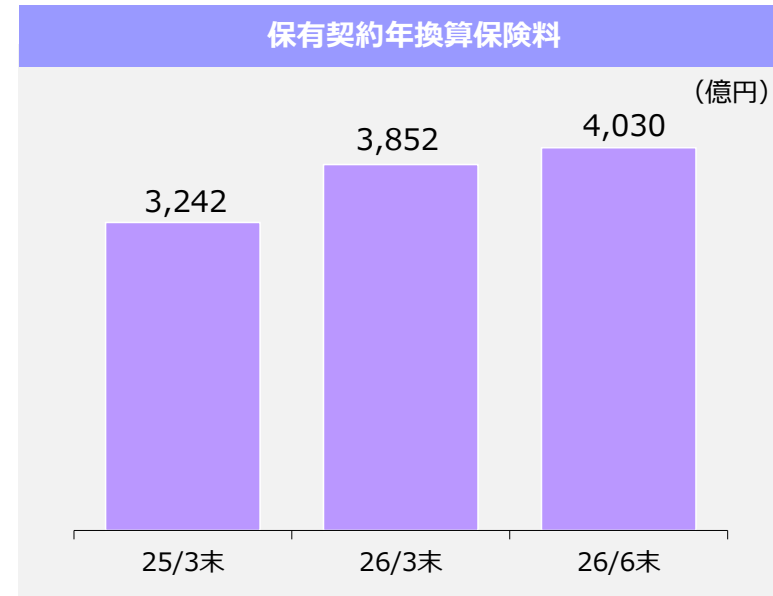
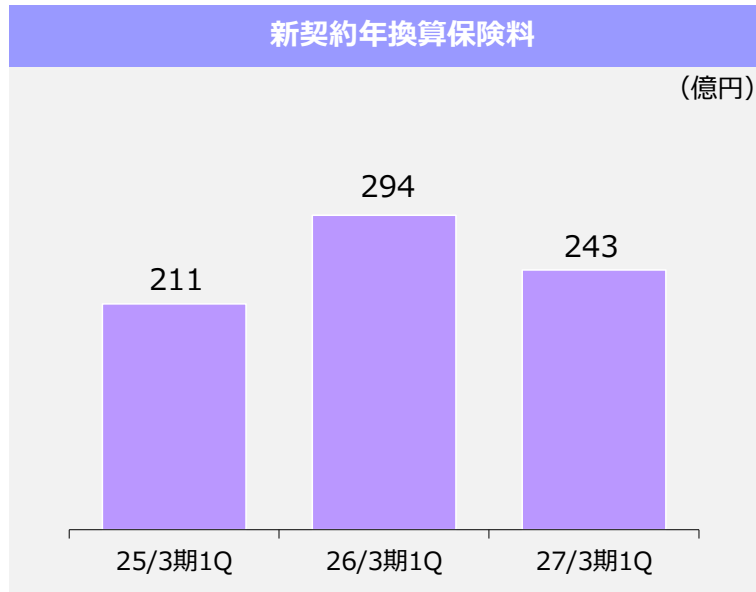


- 「新契約高」は、死亡保障に就業不能・介護保障等を加えたトータルな保障の提案や「会社みんなでKENCO+」「Tタイプ」の商品改定を通じて、お客さまの幅広い保障ニーズにお応えしたことで、好調であった前年同期並みの水準を確保。
- 「保有契約高」は、「新契約高」が堅調に推移したことにより、前年度末から増加。

※ 当ページ記載の「新契約高」「保有契約高」には、「Jタイプ」の重大疾病保険金額、「Tタイプ」の就業障がい保険金額、「介護リリーフa」等の介護保険金額および「一時金型Mタイプ」の入院一時金額を基準として計上した金額を含む。

6. 生保3社の主要ポイント（TDF生命）

- 新契約年換算保険料は前年同期から減少、保有契約年換算保険料は前年度末から増加。



- 「新契約年換算保険料」は、一時払個人年金保険「ファイブテン・ワールド4（円貨プラン）」の販売が減少したことにより、前年同期から減少。
- 「保有契約年換算保険料」は、前年度末から増加。

7. クローズドブック事業（TDUC連結）

- 修正利益は、ヴィリディウム社※の損益取込等により、前年同期から増加。

※TDUCの投資先である欧州生命保険関連会社

(億円)

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
経常収益	1	27	-
経常費用	6	17	+151.0%
経常利益	△ 5	10	-
四半期純利益	△ 3	10	-
修正利益	13	38	+183.6%

* △は損失または純損失

8. その他の事業ポートフォリオ

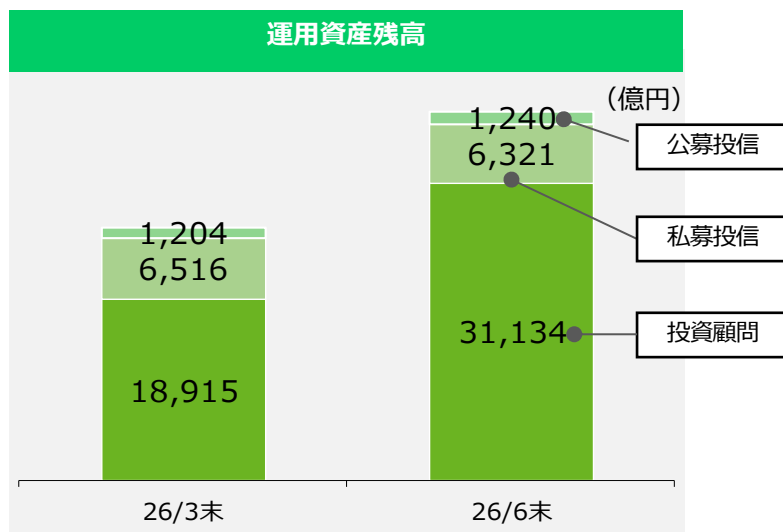
アセットマネジメント事業（TDAM）

- 営業収益（実質ベース）は、主にグループからの運用資産残高の増加等により、前年同期から増加。利益面では、経常利益・四半期純利益ともに黒字転換。

（百万円）

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
営業収益（実質ベース）※	784	861	+9.7%
経常利益	△ 11	65	-
四半期純利益	△ 13	62	-

※ 販売会社や運用委託先への支払いを控除した実質的な営業収入。

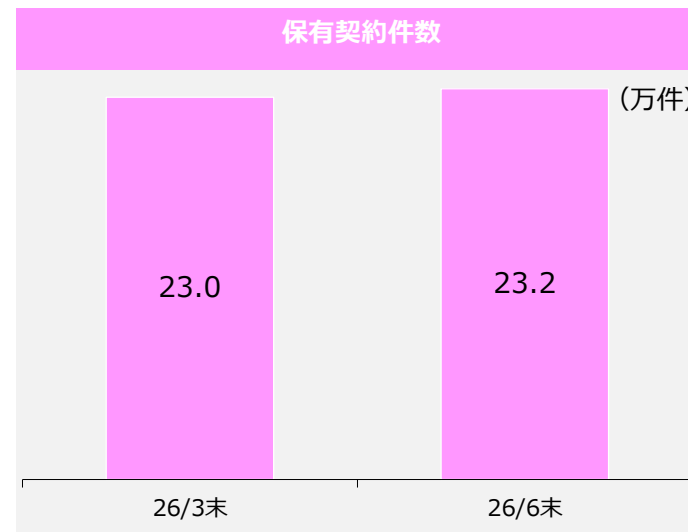


損害保険【ペット保険】事業（P&F）

- 経常収益・経常利益・四半期純利益ともに、保有契約の増加に伴う収入保険料の増加により、前年同期から増加。

（百万円）

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
経常収益	3,089	3,589	+16.2%
経常利益	36	301	+726.3%
四半期純利益	25	223	+790.2%



9. 業績予想・株主還元

■ 27年3月期 通期業績予想

(億円)

	26/3期実績	27/3期通期予想
経常収益(連結) ※【】は保険料等収入	34,822	30,000
太陽生命	12,799 【9,830】	10,300 【8,000】
大同生命	12,467 【8,553】	11,700 【8,700】
T D F 生命	9,128 【7,846】	8,900 【7,200】
経常利益(連結)	2,571	2,350
太陽生命	1,165	940
大同生命	1,346	1,360
T D F 生命	123	110
当期純利益(連結)	1,389	1,350
太陽生命	522	540
大同生命	822	790
T D F 生命	82	80
グループ修正利益	1,585	1,720

■ 株主還元

	26/3期実績	27/3期予想
1株当たり年間配当金	130.0円	164.0円
(うち中間配当)	62.0円	82.0円

	25/3期に帰属	26/3期に帰属
自己株式取得	1,000億円	300億円 (上限)

* 2026年5月15日に公表した通期業績予想・配当予想から修正はありません。

【参考】損益関係①

■ グループ連結

(億円)

	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
経常収益	8,916	9,043	+1.4%
うち保険料等収入	7,180	6,465	△ 9.9% ①
うち資産運用収益	1,509	2,304	+52.7% ②
うちその他経常収益	226	251	+10.8%
経常費用	8,329	8,280	△ 0.6%
うち保険金等支払金	6,246	6,117	△ 2.1%
うち責任準備金等繰入額	595	331	△ 44.4% ③
うち資産運用費用	595	897	+50.7% ④
経常利益	586	762	+29.9%
特別損益	△ 26	△ 50	-
契約者配当準備金繰入額	56	62	+10.2%
税金等調整前四半期純利益	503	650	+29.0%
法人税等合計	130	226	+74.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	373	422	+13.3%
グループ修正利益	394	532	+35.0%

<主な増減要因>

- ①③銀行窓販チャネルの販売量減少等
- ②④利息配当金等収入の増加、有価証券売却損益の増加、為替差損益の増加等

■ 含み損益（生保一般勘定）

(億円)

	3社合算			太陽生命		
	26/3末	26/6末	前年度末比	26/3末	26/6末	前年度末比
有価証券の差損益※1	△ 9,601	△ 9,792	-	△ 1,437	△ 1,535	-
うち公社債	△ 16,988	△ 18,076	-	△ 5,873	△ 6,351	-
うち株式	4,409	4,583	+3.9%	2,594	2,451	△ 5.5%
うち外国証券	2,862	3,156	+10.3%	1,522	1,847	+21.3%
うち金銭の信託	△ 1,758	△ 1,806	-	-	-	-
土地等の差損益※2	2,052	2,053	+0.0%	870	870	△ 0.0%

	大同生命			TDF生命		
	26/3末	26/6末	前年度末比	26/3末	26/6末	前年度末比
有価証券の差損益※1	△ 6,120	△ 6,123	-	△ 2,043	△ 2,134	-
うち公社債	△ 10,851	△ 11,416	-	△ 263	△ 309	-
うち株式	1,815	2,132	+17.5%	-	-	-
うち外国証券	1,344	1,313	△ 2.4%	△ 5	△ 4	-
うち金銭の信託	-	-	-	△ 1,758	△ 1,806	-
土地等の差損益※2	1,182	1,183	+0.1%	-	-	-

※1 有価証券のうち市場価格のない株式等および組合出資金等は除く。

※2 原則として鑑定評価額（重要性の低い物件等については公示価格等）をもとに算出。

【参考】損益関係②

■ 国内生命保険事業

(億円)

	太陽生命			大同生命			T D F 生命		
	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比	26/3期1Q	27/3期1Q	前年同期比
経常収益	3,709	2,992	△ 19.3%	2,821	3,343	+18.5%	2,321	2,754	+18.6%
うち保険料等収入	2,936	2,109	△ 28.2%	2,050	2,039	△ 0.5%	2,162	2,283	+5.6%
うち資産運用収益	739	667	△ 9.7%	667	1,191	+78.6%	140	452	+221.6%
うちその他経常収益	33	215	+536.2%	103	112	+8.4%	18	17	△ 5.4%
経常費用	3,494	2,740	△ 21.6%	2,444	2,870	+17.4%	2,303	2,715	+17.9%
うち保険金等支払金	2,234	2,145	△ 4.0%	1,819	1,588	△ 12.7%	2,173	2,364	+8.7%
うち責任準備金等繰入額	493	0	△ 100.0%	37	234	+525.6%	64	266	+310.7%
うち資産運用費用	430	281	△ 34.7%	181	613	+238.2%	6	1	△ 69.3%
経常利益	215	252	+17.0%	376	473	+25.8%	18	39	+116.4%
特別損益	△ 8	△ 7	-	△ 30	△ 42	-	△ 4	△ 0	-
契約者配当準備金繰入額	33	37	+14.6%	23	24	+3.8%	-	-	-
税引前四半期純利益	173	207	+19.3%	322	406	+26.2%	13	38	+175.9%
法人税等合計	47	59	+24.8%	84	96	+14.3%	3	8	+120.0%
四半期純利益	125	147	+17.2%	237	309	+30.5%	10	30	+196.9%
基礎利益	226	239	+5.8%	240	313	+30.4%	6	19	+204.3%
修正利益 [※]	125	147	+17.2%	259	334	+28.8%	9	21	+136.5%

※ 大同生命の数値は、四半期純利益から価格変動準備金超過繰入額を調整して算出。

※ T D F 生命の数値は、四半期純利益から市場価格調整（M V A）に関連する評価性の損益を調整して算出。

挑戦、その先へ。

T&D 保険グループ

 T&Dホールディングス

 太陽生命

 大同生命

 T&Dフィナンシャル生命

 ペット&ファミリー
損害保険株式会社

 All Right

 T&Dユナイテッドキャピタル

 T&Dアセットマネジメント

 TDIMNA T&D情報システム

【お問い合わせ先】	株式会社T&Dホールディングス 広報課	TEL	03-3272-6115
	太陽生命保険株式会社 広報課	TEL	03-3272-6406
	大同生命保険株式会社 広報課	TEL	03-3272-6206
	T&Dフィナンシャル生命保険株式会社 広報課	TEL	03-6745-6808